

ぎかいのひととき



<新年号>

2026.1.20 No.117



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。市民の皆さんにおかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

那須塩原市議会は昨年4月に改選されました。今期から議員定数が24名となった市議会へ、新たに5名の初当選議員が加わり、心新たに議会活動をスタートいたしました。

新たな取り組みといたしまして、市内のお祭りなどのイベント会場に議会として「出張議会」を出展しました。会場では、関心が高いテーマについて訪れた市民へアンケートを実施し、その際には意見交換等を行うことができました。

また、市民の方がなかなか訪れづらい議長室へ来ていただるために「ようこそ議長室へ」と題し、議長室にて市民の皆さまのご意見を直接お伺いする取り組みを始め、既に3組の来訪がありました。

さらに、SNSによる情報発信として、「議会Instagram」を開設し、議会からの情報や活動の様子をいち早くお知らせしております。是非「那須塩原市議会Instagram」

をフォローしてご覧になってみてください。

本年も、市民に身近で開かれた議会活動を継続し、皆様の声を聞き、市政に届け、実現できる議会となるように、全議員としっかりと連携し、邁進していく所存です。

結びに、本年が市民の皆さんにとりましても、素晴らしい一年となることを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



議長 齋藤 誠之 副議長 斎藤 寿一

「ようこそ議長室へ」次回開催日のご案内

(詳しくはホームページを御確認ください)

3月27日(金) 9時30分～12時00分

議会報告会を開催しました

総務企画常任委員会班

意見交換会テーマ：移住定住の進め方

総務企画常任委員会では、移住定住に関して、「地方創生2.0の推進」を調査研究テーマとしています。今回、このテーマに基づいて、那須塩原市への移住者と意見交換会を行いました。ここ数年間で移住してきた11名の市民から、移住した理由、住んでみての感想を聴き、「人がこのまちに住みたいと思うには？」といった視点から、これから移住者を増やすための方策について意見交換を実施しました。

移住した理由には、「親族が那須塩原市や周辺市町村に居た」、「新幹線駅があり東京へ通勤ができる」、「自然が豊か」などがありました。住んでみての感想では、「周りが温かく迎えてくれた」、「交通の便が良いので東京に出やすく、友達もよく遊びに来る」といった意見の他、「病院での待ち時間が長い」、「キャッシュレスが進んでいない」といった不便さもあるとのことでした。

移住定住を進める方策では、「お試しで移住できる制度やお試しで働ける制度などを設けてみては」、「那須塩原市の良さをもっとPRしてください」などの提案や要望がありました。今後の移住定住を進めるうえで参考になる活発な意見交換となりました。



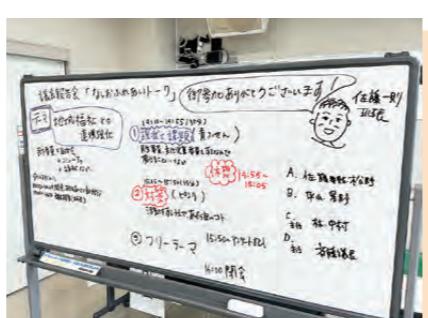
福祉教育常任委員会班

意見交換会テーマ：地域福祉と連携強化について

福祉教育常任委員会では、現在「困難な問題を抱える女性への支援」および「地域と学校の連携・協働のあり方」を調査研究テーマとしています。これらのテーマと密接に関連する「地域福祉との連携強化」を意見交換会テーマとして、民生委員・主任児童委員の代表に参加いただきました。

当日は、民生委員と主任児童委員に分かれ、それぞれの活動の現状、直面している課題、そして必要と考える対策について多角的な意見交換が行われました。特に、「学校から必要な情報が届かず、支援の入り口に立ちづらい」という声が複数のグループから出され、地域福祉と学校の連携に構造的な課題があることが確認され、地域福祉のアウトリーチ強化が極めて重要であるとの認識が共有されました。

今後、福祉教育常任委員会としては、これらの現場の声を踏まえながら、地域福祉のアウトリーチ強化、学校との協働構造の再構築、支援体制の市内統一化など、実効性のある政策提言に向けて研究を深めてまいります。



市民に開かれた議会を目指すため、毎年議会報告会及び意見交換会を実施しています。今年は総務企画、福祉教育、建設経済の3常任委員会毎に班を作り実施しました。

当日の様子や参加された皆さんからいただいた意見の一部などを紹介します。

建設経済常任委員会班

意見交換会テーマ：農業の担い手支援について

建設経済常任委員会では、「持続可能な農業の推進」を委員会の研究テーマとして、先進自治体の取り組みなどを研究しています。今回は、このテーマに沿って、「農業の担い手支援について」を意見交換会テーマとして、農業に従事している市民に参加いただき、東那須野公民館にて、意見交換を実施しました。



当日の参加者は、市内で米作り、アスパラガス・イチゴ栽培、畜産などに従事する9名で、代々農業を営む人や脱サラによる新規就農者、後継者確保に課題を抱える人などで、多様な立場から率直な意見が交わされました。



意見交換では、農業機械や資材、エネルギー価格の高騰による経営圧迫、地域ブランド力向上による高収益化の必要性、さらには人材育成や販路の確保に至るまで、現場ならではの切実な声が寄せられました。委員会としても、これらの課題解決に向けて行政との連携を強化し、持続可能な農業の実現に向けた施策の研究と提案をさらに進めてまいります。

こんなことも
やってます

出張議会を開催いたしました！

那須野が原開拓まつり（10月19日）となすしおばらまなび博覧会（11月8日）で、「出張議会」を開催しました。

会場では、「これから的生活で気になる推し（施策）は？」をテーマに、参加者の気になる施策にシールを貼っていただきました。さまざまな世代にご参加いただきましたが、「子育て・教育支援」や「医療・福祉の充実」に人気が集中しました。

皆さまの話を直接聞き、意見を交換する貴重な機会となりました。いただいたご意見は、市政にしっかり届けてまいります。当日はご参加いただきありがとうございました！

今後も、様々な機会に出張議会を開催する予定です。議会Instagramでお知らせしますので、フォローをお願いいたします。

出張議会をみかけましたら、ぜひ、あなたの声をお聞かせください。

アンケート項目

- 子育て・教育支援
- 医療・福祉の充実
- 防災・防犯対策
- 地域経済・雇用の活性化
- 環境保全・脱炭素化
- 交通・インフラ整備
- 市民参加と行政の透明性
- 文化・スポーツ・地域交流の推進
- その他（ご意見）



那須野が原開拓まつり



なすしおばらまなび博覧会

常任委員会 の紹介

常任委員会とは、市議会で専門分野ごとに設けられた委員会で、議案や請願などを詳しく調査・審議し、本会議での議論に反映させる重要な役割を担っています。議会だよりも、常任委員会の審査結果や、各種取組を紹介しています。

那須塩原市議会では、令和7年5月の改選を経て、常任委員会の構成を新たにしています。令和8年も引き続き、ここで紹介する委員会で活動をしてまいります。

さかのひととき
No.117

那須塩原市議会だより
令和8年1月20日発行

総務企画常任委員会



＜委員＞

小島 耕一	委員長
星 宏子	副委員長
赤塚 茂明	
矢島 秀浩	
山形 紀弘	
相馬 剛	
大野 恭男	
齋藤 寿一	

＜所管部局＞

企画部※
総務部
会計課
議会事務局
選挙管理委員会
監査委員
公平委員会及び 固定資産評価審査委員会

福祉教育常任委員会



＜委員＞

佐藤 一則	委員長
林 美幸	副委員長
松野 真弓	
星野 健二	
平山 武	
齊藤 誠之	
中村 芳隆	
金子 哲也	

＜所管部局＞

保健福祉部
子ども未来部
教育委員会

建設経済常任委員会



＜委員＞

田村 正宏	委員長
堤 正明	副委員長
戸張 靖久	
小出 浩美	
三本木直人	
室井 孝幸	
森本 彰伸	
松田 寛人	

＜所管部局＞

市民生活部
環境戦略部
産業観光部
建設部
上下水道部
農業委員会

※企画部所管の那須塩原駅周辺整備室については、那須塩原駅周辺まちづくり特別委員会が所管しています。

議会からのお知らせ

那須塩原市議会の
Instagram を立ち上げ
ました！
議会の活動を発信して
いますのでぜひ、フォ
ローをお願いします。



@NASUSHIOBARA_CITY_COUNCIL



議員の年賀状等あいさつ状は 法律により禁止されています

議員は、公職選挙法の規定によ
り、選挙区内の方に年賀状等のあ
いさつ状（答礼のための自筆によ
るもののは除く）をお出しするこ
とができません。

ご理解の程、よろしくお願ひ申
し上げます。



発行／那須塩原市議会
〒325-8501 那須塩原市共翠社108番地2
Tel.0287(62)7181 Fax.0287(62)5378

編集／広聴広報委員会